

令和4年度第1回神奈川県医療対策協議会 次第

日時 令和4年9月6日(火)

18時30分から20時30分

方法 オンライン形式(ZOOM)

配信会場：神奈川県総合医療会館4階
会議室

1 開 会

2 議 事

(1) 協議事項

- ア 神奈川県医療対策協議会の会長選出について
- イ 令和4年度医療対策協議会について(資料1)
- ウ 医師派遣を行う地域について(キャリア形成プログラム等)(資料2)
- エ キャリア形成卒前支援プランについて(資料3)
- オ 医師の働き方改革について(資料4)
- カ 第8次保健医療計画(医師確保計画)の策定等について(資料5)

(2) 報告事項

- ア 「令和5年度の専門研修プログラム」に対する意見について(資料6)
- イ 総合診療専門研修プログラム内の「地域のニーズに応える保健・医療・介護・福祉活動等を経験できる地域における研修」について(資料7)
- ウ 修学資金貸与医師の配置見込みに関する事(資料8)
- エ 日本大学医学部の地域枠設置について(資料9)
- オ 地域医療構想及び医師確保計画に関するワーキンググループ等の資料について(資料10)

(3) その他

3 閉 会

配付資料

協議事項

イ 令和4年度医療対策協議会について **資料1**

資料1 令和4年度医療対策協議会について

ウ 医師派遣を行う地域について（キャリア形成プログラム等） **資料2**

資料2 医師派遣を行う地域について

エ キャリア形成卒前支援プランについて **資料3**

資料3-1 キャリア形成卒前支援プランについて

資料3-2 医学部地域枠入学に関する同意書（案）

オ 働き方改革について **資料4**

資料4 医師の働き方改革について

カ 第8次保健医療計画（医師確保計画）の策定等について **資料5**

資料5 第8次保健医療計画（医師確保計画）の策定等について

報告事項

ア 「令和5年度の専門研修プログラム」に対する意見について **資料6**

資料6 専門研修プログラムに関する意見

資料6参考1 医師法第16条の10の規定に基づく専門研修に関する協議について

資料6参考2 令和4年7月22日付け厚生労働省医政局医事課長通知

資料6参考3 2023年度専攻医シーリングについて

イ 総合診療専門研修プログラム内の「地域のニーズに応える保健・医療・介護・福祉活動等を経験できる地域における研修」について **資料7**

資料7 総合診療専門研修プログラム内の「地域のニーズに応える保健・医療・介護・福祉活動等を経験できる地域における研修」について

資料7参考 同上（令和3年度第3回医療対策協議会資料2）

ウ 修学資金貸与医師の配置見込みに関する事 **資料8**

資料8 修学資金貸与医師の配置見込みについて

エ 日本大学医学部の地域枠設置について **資料9**

資料9 令和5年度の「地域枠」による医学部入学定員増について

資料9参考1 令和5年度医学部臨時定員増に関する意向調査について

資料9参考2 地域の医師確保のための入学定員増に係る誓約書

オ 地域医療構想及び医師確保計画に関するワーキンググループ等の資料について **資料10**

資料10 国の動向について

神奈川県医療対策協議会 出席者名簿

令和4年9月6日 オンライン開催

◎ 委員

NO	所属・役職	氏名	備考
1	学校法人東海大学医学部 教授	鈴木 秀和	代理出席 医学部教授 小澤 秀樹
2	社会医療法人社団三思会東名厚木病院 名誉院長	山下 巖	代理出席 院長 北野 義和
3	三浦市立病院 総病院長 (全国自治体病院協議会神奈川県支部長)	小澤 幸弘	
4	公益財団法人横浜勤労者福祉協会汐田総合病院 顧問	窪倉 孝道	
5	公益社団法人神奈川県医師会 理事	小松 幹一郎	
6	公立大学法人横浜市立大学医学部 医学部長	寺内 康夫	代理出席 副医学部長 金子 猛
7	学校法人北里研究所北里大学医学部 教授 北里大学病院 副院長 (教育、研究、倫理)	石倉 健司	代理出席 北里大学医学部附属医学教育研究 開発センター医学技術教育 研究 部門 教授、北里大学病院 病院 長補佐・研修統括部長 佐藤 武郎
8	学校法人聖マリアンナ医科大学 学長	北川 博昭	
9	独立行政法人国立病院機構箱根病院 院長	今井 富裕	
10	独立行政法人地域医療機能推進機構 横浜中央病院 院長	藤田 宜是	
11	公益社団法人神奈川県病院協会 会長	吉田 勝明	
12	公益社団法人神奈川県看護協会 会長	長野 広敬	
13	政令市 (川崎市健康福祉局保健医療政策部担当部長)	小泉 祐子	
14	都市衛生行政協議会 (厚木市市民健康部長)	山下 喜典	ご欠席
15	町村保健衛生協議会 (中井町健康課長)	天野 泰	
16	特定非営利活動法人神奈川県消費者の会連絡会 代表理事	矢野 裕美	
17	一般社団法人神奈川県産科婦人科医会 副会長	石本 人士	
18	日本小児科学会神奈川県地方会 幹事代表	伊藤 秀一	ご欠席

◎ オブザーバー

NO	所属	氏名	備考
1	神奈川県医療課顧問	康井 制洋	
2	横浜市 医療局 医療政策課	高橋 幸男	
3	相模原市 保健衛生部 医療政策課	稲野 博泰	
4	藤沢市 健康医療部	関根 達郎	
5	茅ヶ崎市保健所 地域保健課	高瀬 達也	

◎ 神奈川県保健福祉事務所長会

NO	所属・職名	氏名	備考
1	神奈川県 平塚保健福祉事務所長	長岡 正	ご欠席

◎ 事務局

NO	所属・職名	氏名	備考
1	神奈川県保健医療部保健医療人材担当課長	西海 昇	
2	神奈川県保健医療部医療課課長代理 (保健人材担当)	藤内 陽子	
3	神奈川県保健医療部医療課人材確保グループ 主任主事	新澤 駿	
4	同 主事	長田 陽介	
5	同 主事	岸 春奈	
6	同 主事	井上 隆之	

令和 4 年度 医療対策協議会について

Kanagawa Prefectural Government

目次

○ 医療対策協議会について

1. 医療対策協議会の所掌事項について
2. 所掌事項に関するこれまでのご意見について
3. 所掌事項に基づく課題と今後の対応について
4. 今後のスケジュール

Kanagawa Prefectural Government

1. 医療対策協議会の所掌事項について

1. 医療対策協議会の所掌事項について

所掌事項（医療対策協議会）※地域医療対策協議会運営指針に基づく

- (1) キャリア形成プログラムに関する事項
- (2) 医師の派遣に関する事項
- (3) キャリア形成プログラムに基づき医師の確保を特に図るべき区域に派遣された医師の能力の開発及び向上に関する継続的な援助に関する事項
- (4) 医師の確保を特に図るべき区域に派遣された医師の負担の軽減のための措置に関する事項
- (5) 医師の確保を特に図るべき区域における医師の確保のために大学と都道府県とが連携して行う取組に関する事項
- (6) 医師法の規定によりその権限に属させられた事項（臨床、専門研修）
- (7) その他医師の確保を図るために必要な事項

2. 所掌事項に関するこれまでのご意見について①

(1) キャリア形成プログラムに関する事項

- キャリア形成プログラムと専門研修プログラムがどういう位置づけになるのか、現状、専門研修プログラムを中心としたプログラムになっているのではないか。(R3)
- 地域医療実践について、サブスペをとる場合、地域医療、専門医療どちらを優先するか整理する必要があるのではないか。(R3)

(2) 医師の派遣に関する事項

- 県央地域は大学病院がなく医師不足のため、地域枠医師を派遣する必要があるのではないか。(H30)
- 神奈川県出身者で県外大学を卒業した医師をどう戻すかを考えたほうが良いのではないか。(H31)
- 医師を東京都に流出させないためには相当な戦略が必要。色々な世代の医師から意見を聴く場が必要ではないか。(R2)
- 県には医師不足地域はないが、外科系の医師は不足している。地域の医師数だけでなく、地域のどの診療科の医師が足りてないかまで分析が必要ではないか。(R3)

(3)～(5)は、具体的な言及がなされていない。

(6)については、単年度ごと協議を行う事項であるため、省略。

2. 所掌事項に関するこれまでのご意見について②

(7) その他医師の確保を図るために必要な事項

【保健医療計画】

- 相模原地域は、二次医療圏より小さな単位の計画が必要ではないか。(R1)
- 外科医が不足している。医師確保計画に小児科と産科しか記載していないのは不十分ではないか。(R2)

【医師の働き方改革】

- 働き方改革について、9時間のインターバルを設けると、救急医療、夜間診療ができなくなる。(R2)

【女性医師の支援】

- 女性医師については出産等があり、キャリア形成に関する課題を把握する必要があるのではないか。(R1)
- 医学部の4割程度が女性である中、女性が外科に進んでいけるような対策を考える必要がある。女性のキャリアを支援する方策が必要ではないか。(R2)

【地域医療支援センターについて】

- 地域医療支援センターから4大学に対して、地域医療や包括ケアの方針を呼び掛けていく必要があるのではないか(H27)
- 県には医師不足地域はないが、外科系の医師は不足している。地域の医師数だけでなく、地域のどの診療科の医師が不足しているかまで分析する必要があるのではないか。(R3) (再掲)

3. 所掌事項に基づく課題と今後の対応について

○ 令和4年度は、以下のとおり整理し、①の(1)(2)(4)及び(7)の課題は、継続的に議論を行うこととしてよいか。(これまでどおり②は定期的に協議することとする。)

〈①継続的に議論が必要な事項〉

所掌事項	課題・協議事項
(1) キャリア形成プログラムに関する事項	○ キャリア形成プログラム (枠組み・地域医療従事者の扱い、対象医師からの意見反映 等) ○ キャリアコーディネーター、キャリア形成卒前支援プラン
(2) 医師の派遣に関する事項	○ 医師派遣を行うべき地域・大学病院等との連携 ○ 医師の働き方改革 ※ 部会での議論を想定
(4) 医師の確保を特に図るべき区域に派遣された医師の負担の軽減のための措置に関する事項	○ タスクシフト・シェア ※ 部会での議論を想定
(7) その他医師の確保を図るために必要な事項	○ 第8次保健医療計画(医師確保計画)に向けた検討 ○ 地域医療支援センターの運営

〈②単年度で協議が必要な事項〉

所掌事項	協議事項
(2) 医師の派遣に関する事項	○ 修学資金貸与医師の配置調整について(第3回)
(6) 医師法の規定によりその権限に属させられた事項	○ 臨床研修医募集定員調整の基本方針、配分(案)について(第2,3回) ○ 専門研修プログラムに対する意見(案)について(今回)
(7) その他医師の確保を図るために必要な事項	○ 医療対策協議会の運営について(今回)

9

4. 今後のスケジュール

【開催回数・時期について】

令和4年度は、年3回(9月、12月、2月)の開催を予定。

	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
医療審議会			第1回(10月)	第2回(3月)
保健医療計画推進会議		第1回(7/20) 第2回(9月)		第3回(2~3月)
医療対策協議会		第1回(9/6)	第2回(12月)	第3回(2月)
看護職員の確保及び資質向上委員会		第1回(9/8)		第2回(2月)

4. 今後のスケジュール

..医療対策協議会

年度		R4			R5			R6
所掌事項	検討事項	9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
(1) キャリア形成プログラム	キャリア形成プログラムの枠組み・地域医療従事の扱い							
	キャリアコーディネーター、キャリア卒前支援プラン							
(2) 医師派遣	医師派遣を行う地域							
	医師の働き方改革	第1回	第2回	第3回	第1回	第2回		第3回
(4) 負担軽減	タスクシフト・シェア							
(7) その他	保健医療計画							
	地域医療支援センターの運営							
								改訂版適用開始
								医師時間外上限規制
								第8次計画施行

12

(参考) 所掌事項に基づく課題一覧

これまでのご意見等を踏まえ、現時点で検討したい事項は以下のとおり。

所掌事項	課題 ※()は毎年定例で協議するもの
(1) キャリア形成プログラムに関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ○ キャリア形成プログラム (枠組み・地域医療従事の扱い、対象医師からの意見反映 等) ○ キャリアコーディネーター、キャリア形成卒前支援プラン
(2) 医師の派遣に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ○ 医師派遣を行うべき地域・大学病院等との連携 ○ 医師の働き方改革 ○ (修学資金貸与医師の配置調整について)
(3) キャリア形成プログラムに基づき医師の確保を特に図るべき区域に派遣された医師の能力の開発及び向上に関する継続的な援助に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域枠医師等の能力の向上に資する地域の条件
(4) 医師の確保を特に図るべき区域に派遣された医師の負担の軽減のための措置に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ○ 遠隔診療等に係る大学病院等の連携 ○ タスクシフト・シェア
(5) 医師の確保を特に図るべき区域における医師の確保のために大学と都道府県とが連携して行う取組に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域枠医師の指定診療科等の検討 ○ 地域枠医師等が地域に定着するための方法
(6) 医師法の規定によりその権限に属させられた事項	<ul style="list-style-type: none"> ○ (臨床研修医募集定員調整の基本方針、配分(案)について) ○ (専門研修プログラムに対する意見(案)について)
(7) その他医師の確保を図るために必要な事項	<ul style="list-style-type: none"> ○ 保健医療計画の振り返り、課題及び施策の検討(医師確保計画) ○ 女性のキャリア支援(キャリアコーディネーター等) ○ 県外医師への情報発信等 ○ (医療対策協議会の運営について) ○ 地域医療支援センターの運営(診療科偏在等の分析 等)

Kanagawa Prefectural Government

13